

予算に関する特別委員会で 令和5年度予算を可決

令和5年度一般会計予算ほか3特別会計予算は、全議員で構成される「予算に関する特別委員会」（委員長＝茂木弘、副委員長＝北村綾子）を設置し、2月28日から3月10日まで審査を行い、いずれも可決されました。



▲予算に関する特別委員会の様子
(左から議長・委員長・副委員長)

委員会での審査経過

2月28日

◆一般会計予算

○総括質疑（10会派）

※主な質問項目は別掲

○歳出審査（議会費・総務費）

3月1日

○歳出審査（総務費）

3月2日

○歳出審査（総務費・民生費）

3月3日

○歳出審査（民生費）

3月7日

○歳出審査（民生費・衛生費）

3月8日

○歳出審査（衛生費・環境清掃費・産業経済費）

3月9日

○歳出審査（土木費・教育費）

3月10日

○歳出審査（教育費・公債費・諸支出金・予備費）

○歳入審査（一括審査）

○採決

・組み替え動議（共産党提出）

採決の結果 否決

・原案

採決の結果 可決

◆国民健康保険事業特別会計予算

◆後期高齢者医療特別会計予算

◆介護保険事業特別会計予算

○審査

○採決 採決の結果 可決



◀予算に関する特別委員会
委員会室の様子

令和5年度 予算の概要

年度区分 会計区分		令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	増減額	増減率
一般会計		1,133億7,000万円	1,071億6,000万円	62億1,000万円	5.8%
特別 会計	国民健康保険 事業	234億9,900万円	230億4,400万円	4億5,500万円	2.0%
	後期高齢者 医療	55億1,600万円	52億9,200万円	2億2,400万円	4.2%
	介護保 険事業	191億4,500万円	187億4,000万円	4億500万円	2.2%

主な総括質疑

※ 二次元コードから荒川区議会HPの動画に移行します

自民党
菅谷 元昭 委員



- 令和5年度予算について
- 公共施設の老朽化対策等について
- 子ども・若者の支援について
- 区民の安全・安心の取り組みの推進について

共産党
小林 行男 委員



- 震災対策について
- 高齢者福祉全般について

公明党
増田 峰子 委員



- 高齢者施策の充実について
- 不登校対策について

ゆいの会
清水 啓史 委員



- ボール遊びが出来る場の増設について
- 学童クラブのお弁当給食について

次世代あらかわ
夏目 亜季 委員



- ヘルプマークについて
- 区立公園内の公衆喫煙所整備について

日本創新党
小坂 英二 委員



- 少子化対策について

自由民主の会
藤澤 志光 委員



- 食の安全について

あらかわ元気クラブ
河内 ひとみ 委員



- 高齢者福祉全般、介護人材について

維新・子育ての会
山田 晴美 委員



- 保育園における体力測定について

立憲民主党
久家 繁 委員



- 若者相談「わっか」について

令和5年

区長の施政方針説明

(一部抜粋・要旨)

西川区長から、2月15日の2月会議初日の本会議において、施政方針説明が行われました。

新型コロナウイルス感染症との共生の取り組みの模索が続く中、紛争による国際情勢の変化に伴うエネルギー価格や物価の高騰の影響等により、生活を取り巻く環境は厳しさを増しています。こうした状況を踏まえ、区では、住民に最も身近な基礎自治体として、これまで以上に、区民の皆様のご意見・ご要望に耳を傾け、必要な支援策を着実に実行し、皆様が安心して暮らすことができるよう、迅速かつ丁寧に取り組みを進めて参ります。

令和5年度予算案は、このような思いで施策を具体化したものです。区民の皆様一人ひとりに寄り添う温かい行政を目指し、明るい未来に向かって着実に歩みを進めて参りたいという思いを込め編成しました。

これらの施策が、区民の皆様のご幸福実感に着実に結び付けられるよう、全力で取り組んで参りますので、より一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



◀ 区長の施政方針説明の様子